

- 授業中にM7.6の大地震発生を想定した避難訓練。学生・教職員・近隣住民約1万人が参加 -

『関大防災 Day2011 ~ 広がれ！みんなの安全・安心！ ~』を実施

日 時 : 10月4日(火)11時40分 ~ 16時00分 場 所 : 関西大学千里山キャンパス

関西大学では、10月4日(火)総面積が約35万m²という広大な千里山キャンパスで、学生・教職員・近隣住民約1万人が参加する大規模な地震避難訓練を行います。

訓練では、授業中にマグニチュード7.6の上町断層直下型地震が発生したと想定し、学生・教職員の避難から地震対策本部の設置、避難誘導、避難者の安否確認に至るまでを、本学オリジナルの「地震対応マニュアル」に基づいて実施します。

本学では、学内における防犯・災害等の対策の整備と体制の確立、危機管理マニュアルの整備、安全関係シンポジウム・講演会の開催、地元自治体・警察署・消防署との協力体制の確立など、「安全・安心」づくりに向けた諸活動を展開しています。大規模地震避難訓練の実施は2008・2010年度に続き3度目で、避難訓練以外に、防災にかかわるさまざまなイベントもあわせて行います。

また当日は、立命館大学や同志社大学をはじめ、28大学72名の方が本取り組みを見学されます。
記

1 日 時 10月4日(火)【報道受付 10:30 ~】

(1) 大規模地震避難訓練・対策本部シミュレーション訓練 11:40 ~ 13:00

2時限目の授業中、11:40に地震音を放送。ただちに対策本部設置。授業担当者らは各避難場所まで学生を誘導し、安否確認シートを配布・回収。

(2) 防災イベント 11:40 ~ 16:00

- ・ 防災啓発ブース
- ・ 炊き出し訓練
- ・ 防災講演トークイベント
- ・ 普通救命講習会
- ・ 煙体験
- ・ 水害時避難訓練
- ・ 地震体験コーナー
- ・ 消火栓・消火器体験
- ・ 避難器具体験
- ・ 安否確認

2 場 所 関西大学千里山キャンパス全域(吹田市山手町3-3-35)

3 参加者 本学学生・教職員および近隣住民約1万人

以 上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 石田、北谷、小野

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

- (1) 大規模地震避難訓練 (11:40~12:10)

2時限目の授業中11:40に地震音を放送。その後、授業担当者等が各避難場所まで誘導。その後、安否確認シートを記入・提出し、各自解散。
- (2) 対策本部シミュレーション訓練 (11:40~13:00)

地震発生を想定し、情報収集、必要な対策の検討等を行うことにより、対策本部要員としての役割を各人が把握し、有事に備えた実践的なノウハウの習得を目指す。
- (3) 防災啓発ブースの設置 (11:50~15:30)

より多くの学生・教職員が防災への関心を高め、防災意識を共有できるよう、災害用品の紹介、保存食の試食、防災に関する取組みなどを紹介するテントブースを設置する。
- (4) 炊き出し訓練 (10:00~13:00)

実際に炊き出しを行うことにより、必要な薪の量や調理時間、配布方法等を検証する訓練。今回は豚汁を作成する。
- (5) 防災講演トークイベント (13:00~14:30)

福島県の地方新聞である福島民報の大阪支社長 黒沢一省(くろさわ かずみ)氏と本学学生によるトークセッション。
- (6) 普通救命講習会 (13:00~16:00)

吹田西消防署の協力を得て、応急手当に関する基礎知識と基礎実技(AEDを含む)を身につけるための講習会を行う。受講者には、吹田市消防長名で修了証が交付される。
- (7) 煙体験 (12:00~15:00)

テントハウス内に人体に無害な煙を発生させ、火災発生時における煙の怖さと避難方法を体験する。
- (8) 水害時避難訓練 (12:00~15:00)

可搬式実物大ドア模型を用いた浸水時避難体験。実際に浸水した場合、どのくらい水位が上がればドアを開けることができなくなるかを体験することができる。
- (9) 地震体験コーナー (12:00~15:30)

地震体験車を使用して、地震の揺れを体験する。
- (10) 消火栓・消火器体験 (12:00~13:30)

実際に消火器を使用してオイルパンの火を消す消火体験、及び屋外消火栓を使用して放水することにより、実際の水圧等を体験する。
- (11) 避難器具体験 (12:00~13:30)

垂直降下型避難器具を使用しての降下体験を行う。
- (12) 安否確認 (11:50~終了まで)

OCR方式を用いた安否確認方法の実用化を目指して、検証を行う。

大規模地震避難訓練・対策本部シミュレーション訓練 実施概要

- 1 日 時 10月4日(火) 11時40分～13時
- 2 場 所 関西大学千里山キャンパス全域(吹田市山手町3-3-35)
- 3 実施事項(スケジュール)

対策本部シミュレーション訓練 想定シナリオ

震 度

10月4日(火)11時40分、上町断層直下型地震発生。マグニチュード7.6
家屋倒壊等によって多数の死傷者が発生

ライフラインの被害状況

ガス・水道・電気供給ストップ

阪急電鉄・JR・大阪市営地下鉄など公共交通機関全面ストップ

近畿全域にわたって道路不通状態

本学の被害状況

教室・学舎が強い揺れに襲われ、一部倒壊した建物もあり

ITセンターは、強い揺れはあったものの倒壊は免れ、サーバーは使用可能

ガス・水道・電気供給ストップ

けが人等の人的被害

学内で多数の負傷者発生

時 間	内 容	場 所	備 考
11:35	地震避難訓練実施の告知放送	キャンパス全域	
11:40	地震発生(地震効果音放送:約1分間) 授業担当教員から学生への安全確保指示	キャンパス全域	*取材可能場所 (当日案内)
11:41	避難誘導	キャンパス全域	
	地震対策本部の設置	関西大学会館 4階大集会室	*取材可能場所 次頁案内図
	各避難場所への避難 学生ボランティアの募集 「安否確認シート」により避難者の安否 確認後、各自解散	悠久の庭 ほか7箇所	*取材可能場所 次頁案内図
13:00	危機管理最高責任者による本訓練に 関する総括および質疑応答	関西大学会館 4階大集会室	関西大学理事長 上原洋允 関西大学学長 楠見晴重